「COMPASS」へのアクセスはこちらから

COMPASS

答えの無い問いを探していく。そんな時代だから目指す方位を指し示すものが必要だ。そのようなものに私はなりたい。

理科における個別最適な学びと協働的な学び

理科の授業で、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向けて、ICTをどのように活用したらよいですか。

ICTは、観察、実験の記録を写真や動画に残したり、予想や実験結果、考察を他者と共有したりする場面で活用することができます。
その際、理科の学習の一層の充実を図るための有用な手段として、目的をもって効果的に活用することが重要です。
参考に、実践事例を紹介します。

実践事例

1．StuDX Style（文部科学省）
ICTを活用した教育の具体的な方法や事例が紹介されています。
理科の授業においても応用できるアイディアが豊富に含まれています。

2．リーディングDXスクール（文部科学省）
デジタル技術を活用した教育の先進的な取組が紹介されています。
理科の授業におけるデジタルツールの活用方法や、協働的な学びを促進するためのヒントが得られます。

3．サポートマガジン『みるみる』（文部科学省）
「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」を図る授業づくりのための基本的な考え方や具体的な取組について、【基本編】【実践編】あわせて15本の記事で紹介されています。

個別最適な学びや協働的な学びに活用しやすい、問題やプリントのデータ、及びそれらの活用事例はありますか。

以下のページにあります。それぞれ活用事例もあります。
児童生徒にプリントを配付する、リンク先を教える、MEXCBTで問題を解くなど、実態に応じて、ぜひ御活用ください。

活用しやすい理科の問題データ

1．ちばっ子チャレンジ１００（千葉県教育委員会）
小学生向けの短時間で取り組むことのできる良問が紹介されています。

2．ちばのやる気学習ガイド（千葉県教育委員会）
中学生向けの短時間で取り組むことのできる良問が紹介されています。

他教科の問題もありますので、ぜひ学校全体で情報を共有して御活用ください。